部長所信

第34代 部長予定者 岡﨑 徹也

f to the NEXT ... **J**

~ 自分の可能性を広げよう ~

今期で創立 55 年目となる神辺町商工会青年部。これまで青年部を支えられてきた多くの先輩方が卒業され、前年度に至っては 20 名以上の新たな新入部員が入部したことにより、青年部は大きな転換期を迎えております。これからの青年部を考えた際に必要なこととして、先輩方が培ってきたものをしっかりと受け継ぎ、そこに新たな可能性を取り入れていくことが重要であると考えております。

まだ発展途上にある我々が今何を学び、何を経験するかで、自分や会社、そして青年部は大きく変わって行きます。未だ猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症などの外部環境に対しても、コロナを言い訳にせずに様々な手法を用いて前進していきましょう。青年部では「恥」や「失敗」をしてもいいんです。仲間と共にチャレンジをし、共に成長していきましょう。

この1年の行動・経験により、自分の可能性を広げて行きましょう!

行動指針

I.恥をかける自分になろう!

恥ずかしいと感じることは新しいことにチャレンジ出来ている証拠! これまでのやり方で乗り切れそうな無難な道ではなく、「うまくいかなかったら恥ずかしい」 と感じる道を選んでこそ、新しい経験を得ることが出来る! 脱、無難な自分!

Ⅱ.とにかく参加し、自分の可能性を広げよう!

例会や委員会に参加しなければ学びや経験、仲間との繋がりは出来ていきません。 青年部活動を通し、自分の可能性を広げて行きましょう!

Ⅲ. 地域から愛される神辺町商工会青年部になろう!

組織の規模に関係なく、大きな夢や想いを持っている組織が魅力を発揮することによって 多くの共感者が集いともに事業が育って行きます。

自分を開放し仲間を広げ、地域に繋がり、そして発信し新しい価値を創造していきましょう!

組織方針

【 to the Next Level ~実践的な学びを通し経営力を向上~ <経営力向上委員会> 】

商工会青年部は未来を担う若き経営人の集まりであります。様々な知識・経験を持ち寄り共有することで、多くの学びを得ることが出来ます。本年度は「自社に活かせる身近な経営課題への学び」をテーマに実践的な学び方で、部員の経営力の向上を図ります。また、オープン例会を行い対外的に青年部の取り組みを知ってもらい認知並びに新入部員の獲得に繋げて行きます。 < ※青年部員の経営力の向上が主な目的 >

【 to the Next Connection ~繋がり、そしてかけがえのない仲間を作ろう~ <なかまづくり委員会> 】

一昨年より青年部は、多くの先輩方の卒業と共に多くの新たな仲間が青年部に入部致しました。今後入れ替わりの激しくなる青年部において、互いにコミュニケーションを密にとっていくことは重要であり、そのことが部員間の繋がりや委員会・例会などの活発な活動に繋がって行きます。楽しいことや成功だけではなく、苦しいことや失敗も共有でき、そして互いに切磋琢磨しあえるような"かけがえのない仲間"を、本年度は多くのコミュニケーションを重ね、お互いを知っていくことの出来る事業を通して作っていきます。< ※青年部内や商工会内のなかまづくりが主な目的 >

【 to the Next Challenge ~繋がり、そして未来へつなぐ~ <まちづくり委員会> 】

「企業の発展」は「地域の発展」に繋がり、「地域の発展」は「企業の発展」に繋がります。その街に住んでその街で働くことに誇りを持てる、そのような地域にするべく「かんなべ」の魅力を本年度は考えていきます。今まで取り組んできたまちづくり事業を生かし、そして今まで築いた地域・企業・学生・他単会との繋がりを密にとり、幅広い考えや発想を取入れ魅力あるまちづくり事業を図ります。

<※地域、企業、学生、他単会と繋がり、魅力的なまちづくり事業を展開+親会との共催事業 >

【 to the Next Stage ~魅力が伝わる組織へ~<組織活性化特別委員会> 】

新たに創設する委員会となります。地域・企業から必要とされる組織になることで、組織はより積極的な取り組みを行っていくことが出来ます。そのためには組織がまず持続的に部員からの満足度を高める組織である必要があると考えております。組織体制を構築し、新入部員でも参加し易い組織にしていくと共に、活動を発信し神辺町商工会青年部の魅力をより多くの人に伝えることにより組織の活性化を図ります。

<※神辺町商工会青年部の組織の活性化が主の目的 >

活性化の為に:部員拡大推進 → 新入部員増強への動き ※執行部と連携を取り、各委員会へ展開 委員会・例会の参加率の向上 → 新入部員オリエンテーションの運営 対外への魅力発信 → 継続的な対外事業、青年部の広報(HP・YouTube の運用) デジタル推進&活用(SNS・HP・Zoom・Google Workspace 等)

【 本年度よりの新たな取り組み 】

- ・4委員会制とし、より活発な青年部活動を図る
- ・理事会での理事者以外の部員のオブザーバー参加を許可(※発言、拍手、議決権は無し)
- ・名簿アプリを作成。商工会青年部内のより密な連携と運営体制をつくる